

**別府大学**

Newsletter

Vol. 14-3



2015 July

食物栄養科学部**食物栄養学科**

Faculty of Food Science

and Nutrition

管理栄養士国家試験

これまでで最高の合格率 96.4%

第29回管理栄養士国家試験(5/8発表)において、本学科は高い合格率を達成した。今年3月卒業の10期生が受験したもので、受験者55名中、53名が合格した。合格率は96.4%となり、学科創立以来最高の合格率である。

食物栄養学科では、2年次から国家試験対策講座や模擬試験を実施している。4年次では毎週「課題提示→小テスト→講義→再テスト」という形式での対策講座を行い、毎月の模擬試験で実力を確認してきた。さらに、集中講義や直前対策など、国家試験に対して様々な取り組みを行っており、これらが実を結んだ結果となった。

卒業生からのメッセージ



五十川 裕 さん

別府大学 食物栄養学科

平成26年卒業 8期生

公務員(大分市保健所衛生課勤務)

大分市保健所衛生課で、飲食店の営業許可や食中毒など食品衛生関係の仕事をしています。市民の方に食の安全・安心を届ける仕事であり、とてもやりがいを感じています。細菌やウイルスなど食品衛生関係の勉強は学生時代苦手で苦労しましたが、現在の仕事で活かされています。大学での勉強は管理栄養士の国家試験に合格するためでもあります。管理栄養士として働くための勉強です。管理栄養士として働きだしてから日々学ぶことは多いです。その時に大学で学んだことが活かされたり、自分自身を助けてくれたりします。小テストのために学んだこと、単位を取るために学んだこと、国家試験に合格するために学んだこと、バイトで学んだこと、飲み会で学んだこと、いっぱい遊んで学んだこと、すべてを将来へと活かせるように、大学でたくさんのことを楽しく学んでください。

第3回 別府大学オープンキャンパス

8月16日(日)

詳しくは別府大学ホームページをご覧ください

新入生第2次オリエンテーション



5月8日(金)から9日(土)にかけて食物栄養学科の新入生を対象とした第2次オリエンテーションが「湯布院青少年の家 ゆふの丘プラザ」で行われた。新緑が美しい自然あふれる絶好の環境の中、日常の喧騒から離れて、学生たちは学生生活、大学での学習について研修を受けた。キャリア支援センターの佐藤敬子先生の講演「大学生活とキャリアデザイン」では、卒業して就職を目指すに当たり、いま何を学ばなくてはならないのか、人生設計の大切さを学んだ。また、学生と教員が一緒になって、野外調理活動やミニバレーを行い、お互いの親睦を深めた。1泊2日の短い日程であったが、学生たちにとっては、将来を考え、今後4年間どのような大学生活を送ればよいのかを考える良い機会となった。

第1回オープンキャンパス 報告

4月26日(日)、第1回別府大学オープンキャンパスが開催され、食物栄養学科の催しに多数の高校生が参加した。参加者は、「ご当地かるしおレシピ」プロジェクト(国立循環器病研究センター主催)で第2位(金賞)を受賞したレシピを実際に調理し、昼食として味わった。また、卒業生も参加し、学生生活の思い出や現在の仕事内容について語ってくれた。学科についての説明では、在学生の司会や説明によって、学生の視点から学科の様子が紹介された。在学生が戦隊ヒーローに扮して「減塩」を説く、「ゲンエンジャー」も登場し、楽しい雰囲気の中でキャンパス体験をしてもらった。参加者は、大学と食物栄養学科の雰囲気を存分に味わっていた様子であった。

